

# 広報さらべつ 1月号

Public Relations Sarabetsu 2014 vol.616

# Sarabetsu

上更別幼稚園もちつき参観日  
おいしくなあれと  
ぺったんこ



特集

更別村長・更別村議会議長 年頭のご挨拶



更別村長  
岡出 誠 司

新年、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご壮健にて輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

そして、日頃より更別村が目指します、いつまでも住み続けたいまちづくりには、多大なご支援とご協力を賜っておりますこと衷心よりお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、春先からの不安定な天候、農作物収穫期の長雨や時ならぬ降雪と、特に、農業者の皆様には「苦勞の多い年でありましたが、そこは長年にわたり培われた高い農業技術と懸命なご努力によって克服をされ、また、関係機関のご努力とご指導に対しまして、敬意を申し



更別村議会議員  
木山 幸 則

新年明けましておめでとうございます。村民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

多くの犠牲と甚大な被害をもたらしました東日本大震災から、まもなく3年を迎えようとしており、復興に向けた取り組みが進みつつあるものの、未だ多くの方々が不慣れた生活を余儀なくされております。友好姉妹都市である東松島市の皆様にも一日も早く平穏な生活が戻りますことを切に願っております。

さて、昨年の我が国を振り返りますと、8月に、安倍首相が、消費税を8%に引き上げる決定を発表しました。今後、国民にとってわかりやすく安心できる持

上げます。近年、異常気象が続いておりますが、今年も平穏にして天候に恵まれ、天高く馬肥ゆる秋を迎えられますこと、切に願っております。

一方、村づくりでは、高規格幹線道路更別ICの開通、上更別グールプホーム「元気の里」移転新築、民間による大規模太陽光発電事業、農村公園や市街地本通のリニューアル、公営住宅の立て替え事業などによって、本村の交通・新エネ・福祉・住環境等が整いつつあります。より関係機関と連携・協働し、安全・安心・安らぎの村づくりを鋭意進めたいと思っております。

また、すももの里まつり、国際トラクターBAMBA、大収穫祭等のイベントも主催団体の大変なご努力により大変盛況でありました。これは、更別村の元気のバロメータであると思っております。今年も一体となり「元気の村づくり」、村の活性化を図って参ります。

次代を担う子どもたちも素晴らしい活躍でありました。保護者、幼保・中高の密接な連携と子育てにかけける情熱の賜物と思えます。更別村といえば子育て・教育の村と誰もが認める村となれるように、教育委員会と努力を重ねて

持続可能な社会保障制度が確立し、消費税率引き上げの影響を極力緩和しながら、日本の経済が再び成長軌道に回復することを強く願うところでございます。

東日本大震災からの復興や福島第一原子力発電所の汚染水、TPP協定交渉、外交・安全保障など問題が山積している我が国ですが、富士山が世界文化遺産に登録され、2020年夏季オリンピックの開催都市が東京に決定するといった明るい話題も聞かれました。今年も日本を明るくしてくれる出来事が一つでも多くあればと願っています。

一方、更別村におきましては、基幹産業である農業では、7月の干ばつとその後長雨や10月の時ならぬ降雪の影響が懸念されましたが、農業者の皆様の日ごろのご努力と関係機関のご指導により、前年には及ばないものの、高いレベルの農業粗生産額が確保されたものと伺っております。

1月には、社会福祉法人元気の里とかちが運営するグループホーム「元気の里さらべつ」が移転新築いたしました。今後、上更別地区の皆様との交流の拠点としても機能することを期待しています。

3月、地権者や関係者のご支援、

# 新春

参るものであります。

村を取り巻く環境は、TPP・少子高齢化・都市と地方の格差拡大・市街地の空洞化・消費税を含む諸物価の値上げ等々、課題山積にありますが、その中で特に、食料自給率64.00%(国内39%)を誇る農業基盤を基に、村をあげて六次産業化など、新たな産業の掘り起こしが必要と思っております。

更別村には、厳しい条件下、このように発展を成し遂げた知恵と不屈の精神が受け継がれていると思えますので、皆さんとともに挑戦を続けるものであります。

今年も、美しく豊かにして、住み続けたい「村づくり」に、職員共々、一丸となり全力で取り組んで参ります。ご支援とご協力をお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

ご協力により、念願でありました高規格幹線道路帯広・広尾自動車道の中札内ICから更別ICまでの間が完成し、物流効率化や医療の安定性向上が期待されます。

11回目の開催となった国際トラクターBAMBAや、ふるさとまつりに代わり初めて開催されたさらべつ大収穫祭といったイベントも、関係者の皆様のご努力により村内外から大勢の方に会場いただきました。

また、昨年も子ども達の文化、スポーツ等における活躍は目覚ましいものがありました。

議会においては、これまで村民の皆様と議会、議員が身近な存在となり、より良い村づくりを進めていくため、議会の活性化と改革に取り組んでまいりました。

今後、議員が一丸となつて、皆様の民意を村政に反映させ、いつまでも住み続けたいまちづくりを進めるため誠心誠意努めてまいり所存でありますので、皆様には変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が村民の皆様にとりまして、ご健勝で幸多い年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

# 主任児童委員と民生委員・児童委員を紹介します

平成25年12月に村の主任児童委員、民生委員・児童委員が改選され12名の方が地域の皆さんの暮らしや子どもたちの健やかな成長を見守っています。

任期は平成28年11月までの3年間で、主任児童委員は育児や教育など子どものことを専門に活動し、民生委員・児童委員は地域の誰もが安心した生活が送れるようにサポートします。何か心配事がありましたら遠慮なくご相談ください。

多年にわたり活動されてきた砂金とも子さん、高橋トメ子さん、有金博司さんが昨年の11月末日で退任されました。その功績から、今期より主任児童委員から民生委員・児童委員になられる三品雪子さんとともに厚生労働大臣と北海道知事、財団法人北海道民生委員児童委員連盟からそれぞれ感謝状が贈られました。

## 主任児童委員（氏名・電話番号・住所）



さかい ゆうこ  
酒井 裕子さん  
☎52 - 3380(緑 町)



いいづか りえ子  
飯塚 れい子さん  
☎52 - 2110(更別東区)

## 民生委員・児童委員（担当地区・氏名・電話番号・住所）

### 更別区・北更別区



みずくぼ ひろみつ  
水口 博光さん  
☎52 - 2391(北更別区)

### 更別東区・東栄区・香川区



たい てるお  
田井 輝男さん  
☎52 - 2234(更別東区)

### 南更別区・昭和区・更南区



おhta ひてお  
大田 英夫さん  
☎52 - 2583(南更別区)

### 旭区・平和区・勢雄区



わたる のりお  
渡 典夫さん  
☎52 - 2290(平和区)

### 上更別南区・更生区・協和区



むらかみ かずお  
村上 和雄さん  
☎52 - 3137(上更別南区)

## 民生委員・児童委員（担当地区・氏名・電話番号・住所）

### 新栄町・本町



みしな ゆきこ  
三品 雪子さん  
☎52 - 2436(本 町)

### 花園町・中央町・柏町



しもつ ひろこ  
下津 俱子さん  
☎52 - 2616(花園町)

### 錦町・曙町



ひろた えみこ  
廣田 恵美子さん  
☎52 - 2153(錦 町)

### 若葉町・緑町



かげやま けいこ  
影山 恵子さん  
☎52 - 2853(緑 町)

### 上更別区



きもと みちこ  
木本 路子さん  
☎52 - 2840(上更別区)

## こんなときは相談してください

- 在宅生活で困っているとき  
毎日の介護に関すること  
福祉サービスの利用に関すること  
介護保険制度に関すること
- 暮らしで困っているとき  
住まいに関すること  
近所付き合いに関すること  
生活保護に関すること  
公害や環境衛生に関すること  
遊び場、通学路などに関すること

- 家族関係で困っているとき  
結婚、離婚に関すること  
相続に関すること  
扶養に関すること
- 育児・教育で困っているとき  
育児やしつけに関すること  
いじめや不登校に関すること  
学校生活の悩みに関すること  
非行に関すること  
児童虐待に関すること

どんな些細なことでもご相談ください

## 主な案件を紹介します

12月9日に今年度2回目の行政区長会議が開催され、平成26年度の主な事業予定などの案件について岡出村長や担当課長から説明が行われました。このうち主な案件をご紹介します。

**行政区懇談会を開催します**  
毎年1月に開催している行政区懇談会を今年度も開催します。  
1月中旬から1月下旬にかけて開催を希望する農村地区の行政区は、役場企画政策課にご連絡ください。  
また、市街地についても社会福祉センターで開催を予定しています。日時は防災無線でお知らせしますので、ぜひご参加ください。

### 行政区懇談会を開催します

平成26年度の村の主な事業予定では、若葉町公営住宅10戸建設、「農村公園再整備事業」、「東12号明渠排水路事業」、「権限移譲に伴うバスポート申請受付・交付事業」などの63の事業が予定されています。

### 平成26年度 主な事業予定について

## 第2回行政区長会議を開催

### 各出前講座を「ご利用ください」

毎年1月に開催している出前健康講座や消費者出前講座を開催します。  
出前健康講座は「人生という旅のしめくり」をテーマに村診療所の医師が講演します。消費者出前講座では、消費者問題やクーリングオフなどの制度をお話をします。  
開催を希望する方は、それぞれ窓口となる村診療所、役場産業課ふるさと館にご連絡ください。

### 消防の広域化についての情報提供

平成28年度に十勝管内の消防署が広域化されます。それによって住民サービスの向上や、消防体制の基盤強化、財政負担の軽減などが図られます。

## 救命救急講習の受講者募集



いざというときのために受講してみませんか？

南十勝消防事務組合更別支署 川村 健太 消防士

今まで平日では参加できなかった方も参加できるように、今回の救急講習「救命入門コース」は下記の時間帯で受講者を募集します。心肺蘇生法・AED(自動体外式除細動器)の取扱いを90分で学び体験していただく講習内容となっています。また、参加証も交付されますので、ぜひ、この機会に受講してみたいかがですか？

- 日 時： 救命入門コース【1回目】平成26年2月16日(日)19時00分～20時30分  
救命入門コース【2回目】平成26年2月23日(日)10時00分～11時30分
- 場 所： 南十勝消防事務組合更別支署 2階和室
- 募集定員： 先着10名まで(各日)
- 申込期限： 平成26年2月13日(木)まで
- 申し込み： 南十勝消防事務組合更別支署 消防グループ ☎52 - 2201  
(不明な点やご相談についても担当までお気軽にご連絡ください)



## 冬の体を守る食事のポイント

1月はお正月などもあり、一年で一番多く食べて飲むという方も多いのではないのでしょうか？冬は、体を動かす機会が減ることや食生活の変化から、体重が増える、血圧や血糖値が上がる、インフルエンザや胃腸炎などで体調を崩す方もみられます。そこで今回は、冬を元気に過ごすための食生活についてです。思い当たることがありましたら、新年に何か一つ始めてみませんか？

### <冬の食生活の変化から>

特に野菜の食べ方が変わります。地域で採れて保存の効く芋や南瓜などが増える傾向にあります。おかずには南瓜の煮物、みそ汁に芋など、重ねて食べることもあります。ただ最近は血糖値が高い方も多く、糖質が多いこれらの食品を多くとると血糖値が上がりがやすく、体重が増えやすくなります。また、生野菜や緑の野菜が減ることで、体の調子を整えるビタミンやミネラルの不足、漬物が増えることから塩分のとり過ぎが心配な場合もあります。

健康の維持には、不足しやすい緑の野菜や、食物繊維の豊富な海藻・きのこなどを組み合わせて食べ、漬物は量や回数を決めて食べることが大切です。食事は野菜から食べることもおすすめです。

### <飲み会などの前に>

飲み会ではどうしてもお酒を飲む量が多くなります。1日の適量と比べて、1度に1週間分を飲んでいるという方も少なくないようです。飲み過ぎた翌日に休肝日をとる方はいますが、1日の休みでは肝臓の処理が間に合わないこともあります。多く飲む人は飲み会の2～3日前から休み、飲み会後も2～3日は休ませてください。

### <体重を増やさないために>

運動や活動が少ない方は、家事や雪かきも運動とを考えてみましょう。家もきれいになり一石二鳥です。近くに食べ物があると欲しくなる人は、菓子などの買い置きをしないことが効果的です。果物が増える人も要注意！みかんは2個、リンゴなど大きめものは半分が1日の適量です。また、食べるのが早い人は、一口食べたら箸を置く、よく噛んで食べるなど、まずは意識してみることをおすすめします。

### 飲みすぎを防ぐコツ

お酒を飲む時は、水やお茶も飲む。  
(お酒と同量、できれば2倍)  
お酒の適量を知る。種類によりアルコールの割合が違うため、適量も違います。

1日の適量

ビール  500ml	日本酒  165ml (1合弱)
ワイン  200ml (2杯)	焼酎25度  100ml (0.5合)

~いつもの料理に一工夫~  
体重・血糖・コレステロールなどが心配な方へ！

肉じゃが：人参・きのこ・しらたき・キャベツなどを一緒に入れると、野菜がとれ美味しいです。  
具たくさんカレー：意外に野菜が少ないので、きのこや野菜(色々な野菜が合います)を増やします。カレーは脂肪が多いので、ルーを少なくし、でんぷんとろみをつけるとヘルシーになり、お子さんや高齢の方も食べやすくなります。辛味はカレー粉などで調整します。



こうした料理のコツなどを盛り込んだ冬の健康づくりとして、2月に「健康づくりの栄養・料理教室」を開催します。広報と一緒にお届けするチラシをご覧ください、ぜひご参加ください。

## 後期高齢者医療制度

### 高額介護合算療養費のお知らせ

高額介護合算療養費とは、医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。同じ世帯の被保険者の方が、1年間(8月1日～翌年7月31日)に支払った後期高齢者医療制度と介護保険制度の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療広域連合と村から給付されます。

対象の方には、後期高齢者医療広域連合から1月下旬にお知らせが届きますので、同封の申請書を役場保健福祉課へご持参ください。

#### 自己負担限度額表

負担割合	区 分	自己負担限度額	
3割	現役並み所得者	67万円	
1割	一般	56万円	
	住民税非課税世帯	区分(1)	31万円
		区分(2)	19万円

- 1 世帯全員が住民税非課税である方
- 2 世帯全員が住民税非課税で、世帯全員の所得が0円(公的年金収入のみの場合、その受給額80万円以下)または老齢福祉年金を受給している方

例えば、<sup>どんぐり</sup>団栗家の場合  
(一般課税世帯とします)



ハナさん76歳



ジロさん78歳

一般課税世帯の団栗家の1年間(8月1日～7月31日)の医療費の合計は、ハナさん30万円+ジロさん40万円=70万円となります。

一般課税世帯の自己負担限度額は56万円なので、役場を通して申請すると70万円-56万円=14万円が給付されます。

自己負担額は、支給を受けた高額療養費、高額介護サービス費を差し引いた額となります。

問い合わせ  
役場保健福祉課国保医療係 ☎53-3000

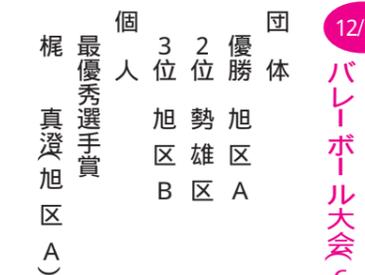


フリースロー  
優勝 オドレルパターエネ  
(曙・緑・若葉連合)

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 【男子】平野 弥(曙・緑・若葉連合) | 【女子】本間夏海(新栄町A)  |
| 得点王                | フリースロー          |
| 小林健太 (新栄町A)        | 角玄真也 (更別区)      |
| 須田剛志 (曙町)          | 森田惇斗 (旭区)       |
| 富岡慎二 (曙・緑・若葉連合)    | 富岡慎二 (曙・緑・若葉連合) |
| 優秀選手               | 中川昇伍 (新栄町B)     |
| 最優秀選手賞             | 中川昇伍 (新栄町B)     |
| 個人                 | 3位 旭区           |
| 個人                 | 2位 曙・緑・若葉連合     |
| 個人                 | 1位 新栄町B         |

12/1 行政区対抗  
バスケットボール大会

Sports



12/15 年齢別混合  
バレーボール大会(6人制)

- |        |           |
|--------|-----------|
| 最優秀選手賞 | 西川 治臣(旭区) |
| 個人     | 3位 勢雄区    |
| 個人     | 2位 南更別区   |
| 個人     | 1位 旭区     |

11/24 年齢別混合  
バレーボール大会(9人制)





小学生にスポーツの楽しさを知ってもらおうと、村の卓球協会とバスケットボール協会がそれぞれ教室を開催しました。卓球教室はトレーニングセンターで開催され、29人の小学生が参加。卓球の基本的なフォームや打ち方を学びました。翌週12月6日の教室では試合をたくさん行い、大いに盛り上がりました。バスケットボール教室は更別小学校で27人の小学生が集まり開催。パスやドリブル、シュートなど基本的な技術を学び、最後には試合も行つまで上達しました。両協会では、さまざまなスポーツを体験してもらうことで、村の子どもの健全な育成に寄与できた」と話していました。

11/30

さまざまなスポーツに挑戦

11/25

練習の成果を存分に発揮



今年で50回目となる村総合文化祭芸能発表会(実行委員会主催)が社会福祉センターで開催され、村内のサークルで活動するみなさんや村の子どもたちなど、およそ200人が歌や踊りなどを披露しました。開会式では村瀬泰伸実行委員長が「大勢の方にお集まりいただきありがとうございます。出演者に温かい声援をお願いします」と挨拶を述べ、中学生の合唱で開幕。出演者のみなさんは綺麗な衣装で身を包み練習を重ねてきた成果を存分に発揮し、演目が終わるたびに会場からは大きな拍手が送られていました。



ときめきイルミネーションの点灯式が役場車両センター駐車場で開催され、冬の夜空を照らす瞬間を見ようと多くのみなさんが集まりました。点灯式では、村観光協会員のみなさんが温かいコーンポタージュやマシマコ焼きなどを提供しながら点灯時刻を待ちます。いよいよ点灯時刻となり江本信吉観光協会長のカウントダウンで国道から農村公園までに取り付けられた1万7千個の電球が一斉に点灯。会場からは歓声があがり、みなさんは近くに駆け寄り鮮やかな夜の空を見上げていました。イルミネーションは2月14日まで、17時から21時30分の時間に毎日点灯されます。



J Aさらべつ青年部の食育活動として、村内の保育園や幼稚園、小学校で調理交流を行いました。11月28日は更別幼稚園で、同園と上更別幼稚園の園児とともにカレーを調理。園児はそれぞれの教室で自分たちが春から育てたじゃがいも、にんじん、たまねぎを青年部員と一緒に一口大に切り下ごしらえ。その後青年部員が大きな鍋で材料を煮込みます。園児たちは、おいしくなあれ」と鍋におまじない。その甲斐あつてカレーはとてもおいしくできあがり、園児たちは何杯もおかわりをしていました。また、この日は牛乳からバターも手作りし、上更別幼稚園で育てた蒸かしたかぼちゃに塗り、そちらも残さずおいしくいただきました。

12/8 けん玉を通じた絆を講演

更別小学校PTA研修部 井内浩路部長(主催)の講演会が更別小学校で開催されました。講師として来校した同校卒業生の阿部陽哉さんら5名のけん玉研究会員がけん玉先生と絆に関するお話しと題した講演や、児童らにけん玉の実技指導などを行いました。講演では東日本大震災で被災した陸前高田市の復興の応援に行った際にけん玉を通じ被災地の皆さんと仲良くなれたエピソードも披露。最後は阿部さんから「できる、できないではなく、やるか、やらないかが大事。やってみたいと思う気持ちが大切ですよ」と児童へ挑戦する大切さを力説しました。

12/2 イルミネーション点灯式



11/23  
12/11

J A 青年部が食の大切さを授業



12月11日には、青年部員がふるさと館で更別小学校の5年生とともに豆腐作りを実施。この日使う材料は、児童が春から大事に育てた大豆。まずは水に浸しておいた大豆を粉砕し、呉を作ります。その後、呉を鍋で暖め、豆乳とおからに分けます。豆乳ににがりを加え15分待ち、型に流し水分を押し出すと真っ白な豆腐が完成しました。さつそく児童は給食とともに味噌汁、豆腐が苦手だけれどもこれなら食べられる」という声も聞かれ、たくさんさんの豆腐を家に持ち帰りました。渡邊部長は、みんなが大きくなって子どもができたときには、安全で安心なものを食べさせられることができる人になってください」とメッセージを送りました。



村のふるさと融資制度を初めて活用した事業「ティー・ワイ さらべつソーラーパーク」の落成式が行われました。この制度は地域振興に取り組む法人への支援を目的とし、ふるさと財団が決定した融資の利息を村が負担する制度です。今回の事業は、更別村新エネルギービジョンに基づき民間事業者が行うもので、その目的が制度の趣旨とも合致することから融資が決定しました。担当の役場企画政策課では、より多くの人がこの制度を利用し、村内経済の活性化や雇用の確保につなげてほしい」と話しています。

12/9

ふるさと融資活用事業第1号

11/29

プロの音楽を堪能



村の音楽文化を盛り上げようと企画された、さらべつ音楽祭が社会福祉センターで開催され、220人の観客がプロの音楽を堪能しました。この日は長瀬剛さんのものまねで有名な歌手の英二さんのステージで開演。続いて、24時間の神話などがヒットした双子デュオVOICIEが、パーカッション奏者として活躍し、この音楽祭を企画した矢島俊郎さんとともに登場。素敵なハーモニイで観客を魅了した後は、「ペガサスの朝」で有名な五十嵐浩晃さんが透明感のある歌声を披露しました。アンコールでは出演者全員が登場し最後まで会場を盛り上げました。矢島さんは、来年以降も開催し、更別に音楽文化を根付かせたい」と話していました。



## お知らせ

### 農業青年と楽しい時間を過ごしてみませんか

更別村農業担い手育成センターでは、農業青年との共催で交流会を開催します。はじめにボーリングで交流し、その後は帯広市内でお食事会をします。農業に興味がある女性はもちろん、農業に興味がなくても素敵な出会いを求めている方をお待ちしています!!

日時 2月1日(土) 16時00分～  
場所 ディノスポウル帯広  
帯広市白樺16条西2丁目  
炉ばた居酒屋 食飲場  
帯広市西3条南10丁目11  
対象者 20歳～35歳くらいまでの独身女性  
参加料 1,000円  
問い合わせ 更別村農業担い手育成センター  
(事務局 役場産業課) ☎52 - 2115

### 季節労働者向け通年雇用支援セミナーを開催します

通年雇用を目指す季節労働者のみなさんを対象に、『やりがいのある仕事』を見つけるためのヒントについて講演を行います。帯広・南十勝通年雇用促進協議会は、資格取得助成事業や技能講習、介護職員初任者研修、パソコン講習など各種無料講習について説明します。なお、技能講習の受講はセミナー参加者が優先となりますので、お早めにお申し込みください。

日時 1月23日(木) 24(金)  
いずれも13時30分～15時30分  
場所 23日 とかちプラザ 講習室402  
24日 村ふるさと館 大会議室  
参加料

無料  
申し込み・問い合わせ 帯広・南十勝通年雇用促進協議会事務局 ☎24 - 9000

### 「福祉職場説明会」を開催します

福祉職場への就職を希望する方に就職活動に役立つセミナーと、採用予定のある福祉職場の人事担当者と話しができる相談会を実施します。福祉職場に興味のある方はご参加ください。

日時 2月1日(土)10時30分～12時30分  
場所 とかちプラザ ギャラリー・大集会室内  
内容 午前の部：セミナー(申し込み必須)  
午後の部：相談会  
対象者 福祉職場へ就職希望の方  
参加料 無料  
申し込み・問い合わせ 帯広市社会福祉協議会 ☎27 - 2525

### パスポート窓口 年末年始のお休みについて

十勝総合振興局のパスポート窓口業務は、12月28日(土)から1月5日(日)まで年末年始のため休業します。申請や受け取りを考えていた方は、開庁日を確認しご来庁ください。

問い合わせ 十勝総合振興局パスポート窓口 ☎27 - 8504

### 歩行型除雪機による事故を防ごう!

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、使用者の責任において、正しく安全に作業してください。  
事故を防ぐ注意点 除雪作業中は、まわりに人を近づけないでください。

雪詰まりを取り除くときは、エンジンを停止し、必ず雪かき棒を使ってください。  
作業のとき以外は、必ずエンジンを停止してください。  
後進する時は、足もとや後方の障害物に気をつけてください。

問い合わせ 社団法人日本農業機械工業会 ☎(03)3433 - 0415

## 募集

### 国有林モニターを募集します

北海道森林管理局では、国有林の管理経営にみなさんの声を反映させていくことを目的に国有林モニターを募集します。

応募資格 北海道在住で国有林に関心のある20歳以上の方  
募集期限 2月28日(金)  
応募方法 住所・氏名・性別・年齢・職業・電話番号・応募理由(100字程度)を記入し郵送・FAX・メールのいずれかの方法で応募ください  
依頼期間 平成26年4月～平成28年3月  
依頼内容 国有林モニターの視察会や会議の出席、アンケート調査など  
問い合わせ 林野庁北海道森林管理局  
札幌市中央区宮の森3条7丁目70 ☎011)622 - 5228  
FAX 011)622 - 5194  
E-mail h\_kikaku@rinya.maff.go.jp

### 北海道消費生活モニターを募集します

北海道では、道内の消費生活に関する意見・要望や生活必需品の供給と価

格動向を把握し、消費生活の安定と向上を図るため、平成26年度消費生活モニターを募集しています。

内容は変更になる場合があります。  
モニターの職務 生活必需品の価格、出回り状況の月例調査  
商品・サービスへの調査や必要に応じたアンケート調査  
モニターの任期 平成26年4月1日～平成27年3月31日  
募集人員 1人  
謝礼 月額1,800円(予定)  
申し込み期限 1月31日(金)  
申し込み・問い合わせ 役場産業課商工労働観光係 (ふるさと館内) ☎52 - 2211

## 国民年金

### 2年前納制度が始まります

平成26年4月末の口座振替分より、割引額より大きな2年前納制度が利用できるようになります。

2年前納制度を利用することで、2年間で1万4千円程度の割引となり、全額がその年の社会保険料控除の対象となります。また、口座振替なので忘れ忘れを防ぐこともできます。詳しくは年金事務所へ問い合わせください。

問い合わせ 帯広年金事務所 ☎25 - 8113

## 税

### 税務署から 確定申告のお知らせ

平成25年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告期間は、2月17日(月)

から3月17日(月)までです。

確定申告書は、「前年の申告書控え」や「確定申告の手引き」などを参考に作成し提出してください。確定申告書などの用紙や手引きは役場にも備え付けています。

税務署の申告会場にお越しの際は、「前年の申告書控え」と確定申告に必要な書類及び印鑑をご持参ください。駐車場が大変混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。土・日曜日、祝日は、税務署での確定申告の受付は行っていません。申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」でも作成することができます。作成した申告書は印刷して郵送などにより提出できるほか、そのままe-Taxで送信することもできます。

確定申告会場の開設期間 2月3日(月)～3月17日(月)  
相談時間 平日の午前9時から午後5時まで  
混雑状況によっては長時間お待ちいただく場合や早めに受付を終了させていただく場合があります。  
申告会場 帯広税務署 帯広市西5条南6丁目1番地  
問い合わせ 帯広税務署 ☎24 - 2161  
国税庁ホームページ http://www.nta.go.jp

### 自宅で作成 ネットで申告 e-Tax

e-Taxは、インターネットに接続しているパソコンがあれば、税務署に出かけることなく所得税や復興特別所得税、消費税及び地方消費税(個人事業者)の確定申告を自宅から行うことができます。

利用のメリット 自動計算で便利な国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して作った申告書を、自宅からe-Taxで直接送信できます(コーナーは「確定申告」で検索)。e-Taxの利用には、電子証明書

の取得とICカードリーダーが必要で、

医療費の領収書や源泉徴収票などは記載内容を入力し送信することで、これらの書類の提出または提示を省略できます。

税務署から書類の提出または提示を求められることがあります。e-Taxで申告された還付申告は3週間程度で処理され、還付金を早く受け取ることができます。所得税及び復興特別所得税の確定申告期間中は、24時間e-Tax利用が可能です。この機会にぜひe-Taxをご利用ください。

手続きなどの詳しい内容は、e-Taxホームページをご覧ください。 e-Taxホームページ http://www.e-tax.nta.go.jp

### お知らせください 家屋の異動

次のような場合には役場住民生活課へお知らせください。

固定資産税を課税されている家屋を取り壊したとき  
家屋を新築・増改築したとき  
床面積20平方メートル以上で、一定程度の壁がある建物(車庫・物置などを含みます)の新築などをご予定の場合や新築・増改築などをされた方のうち、家屋評価にお伺いしていない場合  
未登記の家屋を売買、贈与したとき  
連絡・問い合わせ 役場住民生活課資産税係 ☎52 - 2112

### 固定資産税第4期 納期限は1月31日(金)

納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。  
問い合わせ 役場住民生活課資産税係 ☎52 - 2112



高久 泰幸くん  
平成25年1月4日生  
北更別区

泰幸です。日々成長していく姿に感動！最近、絵本のお気に入りのページを大きな声で読んでくれます。これから元気いっぱいたくましく育ってね。

賢児・紗耶香



松橋 史笑ちゃん  
平成25年1月27日生  
香川區

はじめまして史笑です！名前のとおり、よく笑ってくれるので家族みんなが癒されています

たくさん泣いて笑って素直な子に成長してね！！

泰尋・涼子



道券 大介くん  
平成25年1月14日生  
本町

はじめまして。大介です！イタズラ大好き！ご飯大好き！お姉ちゃん大好き！笑顔いっぱい元気な成長がとっても嬉しいです。優しくたくましく育ってね♡

龍二・由佳梨

農村環境改善センター 今月の図書室 おすすめ本

**ママ弁護士の子どもを守る相談室**  
浮田 美穂 / 著

学校で子どもがどう過ごしているか心配なあなたへ。ママさん弁護士が優しくアドバイスしてくれます。



**江戸の風物詩と暮らし大図鑑**  
矢野 輝雄 / 著

江戸っ子のたしなみと娯楽。日本人なら知っておきたい人生が豊かになる、和の暮らしの原点を、優しく美しい絵で解説。



**雑貨屋をつくりたい人の本**  
トノイケ ミキ / 監修

工夫やスタイルで差をつける！新しい雑貨屋の実例集。店舗とネットショップで月商300万円のスコ腕経営者のお店を紹介。



上更別小学校から社会福祉協議会には空き缶のプルタブ40kg。更別村共同募金委員会には、赤い羽根共同募金と東日本大震災の義援金をそれぞれ手渡しました。



心を込めたみんなの善意

村の子どもと地域の皆さんが集めたプルタブなどが、社会福祉協議会と更別村共同募金委員会に手渡されました。社会福祉協議会の大田英夫会長は「みなさんの気持ちはしっかり受け取りました。困っている人たちのために有効活用させていただきます」と感謝の言葉を述べていました。集められたプルタブは車椅子や歩行器にと換えられ、地域のみなさんに貸し出されます。



更別中央中学校から社会福祉協議会に空き缶のプルタブ10kgが贈呈されました。ここ数年続けている取り組みで、村社会福祉協議会が「毎年大変ありがたい」と話しています。

みなさんのご意見をお聞かせください

十勝圏複合事務組合では、「十勝圏広域消防運営計画(素案)」に対するみなさんのご意見を公募します。この計画とそれに関する各種資料は、十勝圏複合事務組合のホームページや役場総務課でも閲覧することができます。現在、十勝圏域で検討されている消防の広域化に関するみなさんのご意見をお待ちしております。

なお、更別村のホームページからも十勝圏複合事務組合のホームページを見に行くことができます。

問い合わせ  
十勝圏複合事務組合 ☎65 - 4227  
ホームページ <http://www.tokachiken.or.jp/>

ご厚意に感謝します

高橋嘉壽さん(更別区)から5万円の寄付金をいただきました。寄付金は「その他目的達成のため村長が必要と認める事業」に使わせていただきます。

家族や友だちと一緒に

冬休み夢ん子シアター

ひつじのショー

いたずら好きなひつじのショーとゆかいな仲間たちの大騒動がパワーアップ！今度はどんな騒動を巻き起こすのか？ショーにとって毎日がアドベンチャー！！

幼児向け

場所と時間

1/8 改善センター 視聴覚室

1/9 上更別福祉館 集会室

ひつじのショー 13時30分(約30分)

仮面ライダー 14時10分(約95分)

上映開始時間が前後する場合がございますので、時間に余裕をもってお越しください。

小学生向け

仮面ライダー x 仮面ライダー ウィザード&フォーゼ MOVIE 大戦アルティメイトム

8人のライダーが結集し、アクマイザー率いる怪人大軍団に立ち向かう！負けるなライダー！！

平成26年度 新入学児童・生徒の保護者のみなさんへ

平成26年4月に村の小学校へ新たに入学される児童は、平成19年4月2日から平成20年4月1日まで、中学校へ新たに入学される生徒は、平成13年4月2日から平成14年4月1日までの間に誕生し、村に住民登録のあるお子さんが対象となります。

対象児童・生徒のいるご家庭へ1月上旬に入学通知書を送付します。通知が届かない場合は教育委員会までご連絡ください。

問い合わせ  
教育委員会事務局学校教育係 ☎52 - 3171



学校生活について  
1年 生活科学科 清水 宏保  
更別農業高校に入学して9カ月、私たち1年生は農業高校生として様々な行事に参加・体験する事ができました。  
私は、10月27日に開催されたさらべつ大収穫祭に参加しました。私にとって初めての販売実習でした。私は1年生・生活科学科が栽培した「かぼちゃ」の販売を担当しました。加工品にはお客様が行列をつくり、売れ行きは好調。しかし、鉢花・かぼちゃの販売に行列は無く、悔しい気持ちになりました。



そこで私は、大きな声でかぼちゃをアピールしました。また、かぼちゃを持って移動販売も実行しました。「僕たちが作った甘くて美味しいかぼちゃ・ほっこり姫、いかがですか？」と会場に来てくださったお客様に声をかけました。多くのお客様に購入していただき、用意したかぼちゃすべてを売り切ることができました。栽培から販売までを体験し、やりがいを実感することができました。

このような体験を活かし、今後楽しく学び、充実した学校生活を送っていきます。

更別農業高校 ニュース

## ぽ・つ・り



新年あけましておめでとうございます。今年の新年号の表紙をどうしようかと考え、馬の写真にしようかとも考えましたが、やはり私は人の表情が好きなので上更別幼稚園のもちつき参観日にしました。

昨年4月から広報を担当して早9カ月。いろいろな場面で取材する機会をいただき、たくさんの方とお会いすることができました。その中で一つでも多くの笑顔を取りたいと奮闘しましたが、過去の広報を見返すとまだまだだなと実感。今年こそは一つでも多くの笑顔の写真を広報に掲載できるように走り回りますので、ドタドタとうるさく邪魔な場面があるかもしれませんが、何卒よろしくおねがいします。

役場住民生活課広報統計係 八木

### 人のうごき

人口

3,354人(+1人)【内外国人9人】

男1,652人(-4人)

【内外国人4人】

女1,702人(+5人)

【内外国人5人】

世帯数

1,281世帯(+1)

【内外国人4世帯】

12月1日現在。( )内は前月比。



### 表紙の風景

平成26年の干支は午です。年男・年女が多い更別小学校5年生と、同じく年男の西山校長に協力してもらい新年のご挨拶を兼ねて人文字を作ってみました。なんとという字に読めますか？

協力してくれたみんなに新年の目標を聞くと、「風邪を引かずに元気で健

康に過ごすこと」や「6年生になるから勉強をもっと頑張る」という意見が多く、中には「広報さらべつにたくさん載ること」を目標にしている児童もいました。

ちなみに西山先生の目標は「例年通り子どもたちの笑顔がたくさん見ること」だそうです。

広報さらべつ 1月号  
Public Relations Sarabetsu 2014 vol.615  
Sarabetsu

平成26年1月1日発行(vol.616)

更別村役場 住民生活課

〒089-1595

北海道河西郡更別村字更別

南1線93番地

☎0155(52)2111(代表) ☎0155(52)2812

ホームページ <http://www.sarabetsu.jp/>

Eメール(代表) [village-office@sarabetsu.jp](mailto:village-office@sarabetsu.jp)



表紙の風景  
12月10日、上更別幼稚園でももちつき参観日が行われ、保護者と園児、教職員がみんなで協力してお餅をつきました。  
つきたてのお餅はお母さんたちが小さく成形したあと、園の焔で実った大豆を使ったきな粉や、砂糖醤油などで味付け。園児たちは「つきたてはおいしいね」といくつものお餅をほおばり、その様子に保護者も笑顔になっていました。

表紙の風景